

# 明るい社会

No.692



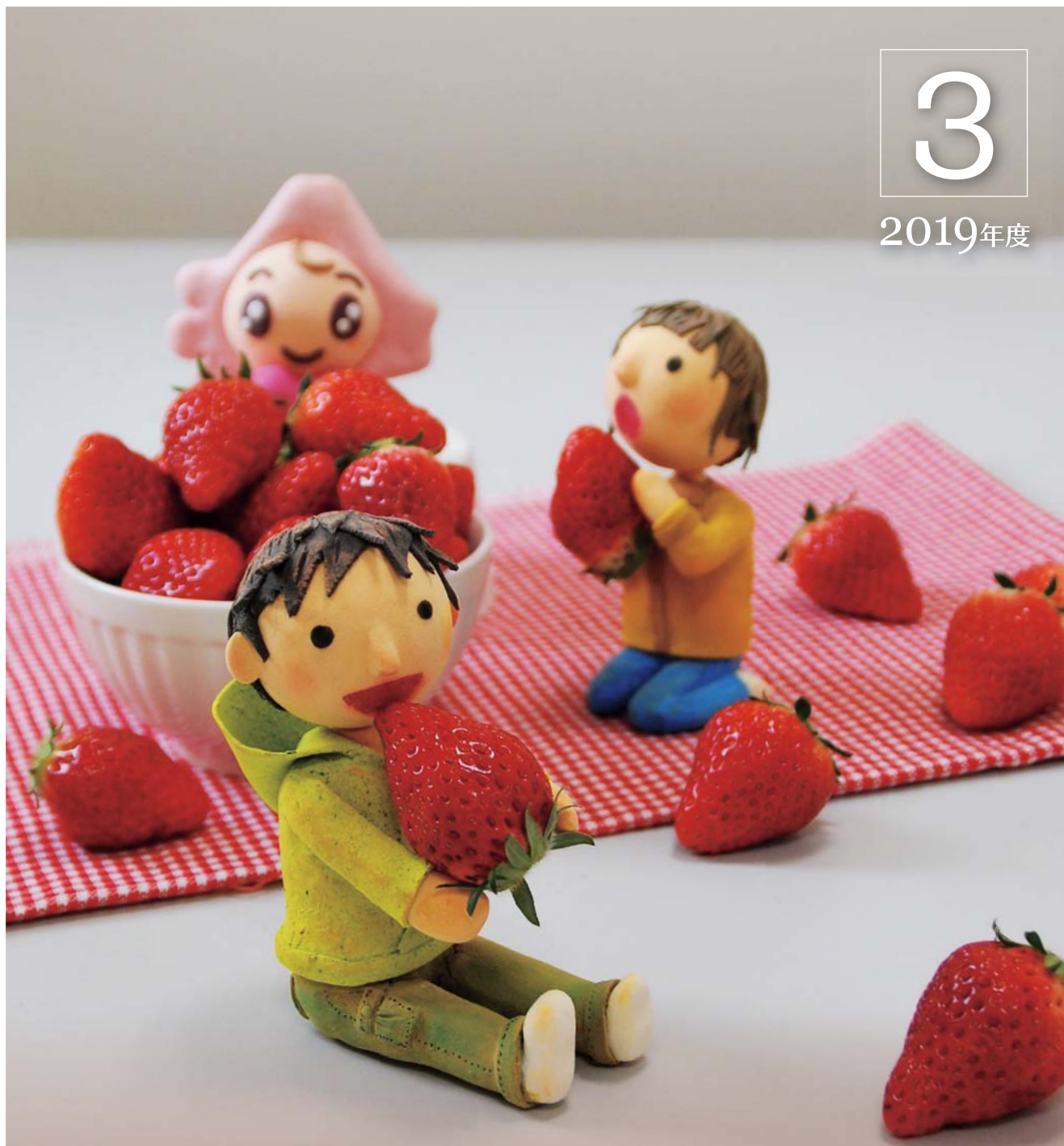
道社協Facebook



じぶんの町を  
良くするしくみ。  
赤い羽根共同募金  
ここにも役立てられています

3

2019年度



目次

特集 「介護ロボットって どんなもの？」 ————— 2

INFORMATION 道内社会福祉法人による地域公益活動 ————— 6  
北まち情報室

共同募金会からのお知らせ ————— 7

「ほっとチャンネル」①市民活動団体の取り組み ————— 8

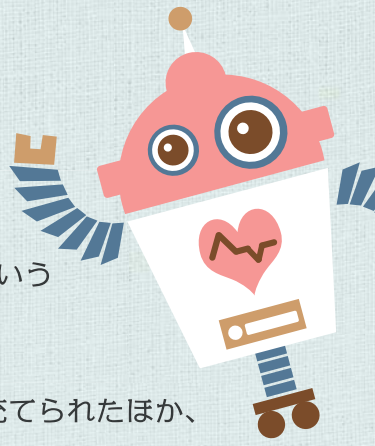
②社会福祉協議会の取り組み ————— 9

道内福祉施設・事業所・団体紹介「はあとステーション」 — 10

寄付・寄贈のご報告 ————— 10

授産製品紹介「きらきらマルシェ」 ————— 11

# 介護ロボットってどんなもの？



いま「介護ロボット」が注目されています。

2025年には団塊の世代が後期高齢者となり、国民の4人に1人が75歳以上という超高齢社会に突入することで予測される介護職員の人材不足に対し、介護ロボットが大きな役割を担うことが期待されているからです。

また、2016年には国の予算で、介護ロボット購入の助成金に52億円が充てられたほか、平成30年度の介護報酬改定では、一定の要件を満たせば介護ロボット導入に対する報酬加算が行われるようになりました。

今回の特集では、その役割の期待が高まりつつある「介護ロボット」の現状について説明します。



## 介護ロボットに対する関心度はどの程度？

平成25年(2013年)8月、内閣府は介護ロボットの認知や、介護をする際や介護を受ける際の介護ロボットの利用意向などについてアンケート(「介護ロボットに関する特別世論調査」)を実施しています。

その調査の中で、介護ロボットについて、「どのようなものか知っていた」と答えた人は31・9%、「話だけは聞いたことがあった」と答えた人は41・9%、「知らなかった」と答えた人が26・1%となりました。「話だけは聞いたことがあった」と「知らなかった」を合わせると全体の7割弱の人が「介護ロボット」に対する認知度が低い結果となりました。

## 介護ロボットと福祉用具の違いってなに？

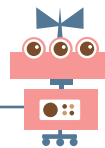
しかし最近では、介護者の負担軽減や要介護者の自立支援に役立つとして注目され、介護ロボットを紹介したメディア報道や、介護ロボットを体験できる展示会が開催されるなど、多くの人達の目に触れる機会が増えてきました。

それらがきっかけとなり「介護ロボット」という言葉は浸透しつつありますが、福祉用具との違いについて

て広く知られていないのが現状のようです。

まずは福祉用具と介護ロボットの定義を整理し、介護ロボットの普及促進に向けた様々な取組みについて紹介します。

## 《福祉用具の定義とは》



「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」(平成5年(1993年)10月施行)、いわゆる福祉用具法に次のとおり記載されています。

「心身の機能が低下し、日常生活を営むのに支障のある老人又は心身障害者の日常生活上の便宜を図るための用具及びこれらの者の機能訓練のための用具並びに補装具」を総称するものとして定義されています。

また、平成12年(2000年)4月から介護保険法による福祉用具の給付と貸与制度が加わり、福祉用具の範囲も拡張されました。そのようなことから、介護を必要とする人を手助けする用具並びに補装具であり、自立支援にむけた用具が福祉用具の定義とされています。

※参考：介護保険法では、「心身の機能が低下し日常生活を営むのに支障がある要介護者等の日常生活上の便宜を図るための用具及び要介護者等の機能訓練のための用具であって、要介護者等の日常生活の自立を助けるためのもの」と記載されています。

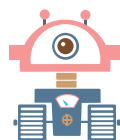
## 《介護ロボットの定義とは》

経済産業省ではロボットの定義を次の3つの要素・技術を有する、智能化した機械システムであると定義しています。

- 情報を感知(センサー系)
- 判断し(知能・制御系)
- 動作する(駆動系)

そして、このうちロボット技術が応用され、利用者の自立支援や介護者の負担の軽減に役立つことを目的とした介護機器を「介護(用)ロボット」と呼んでいます。【3ページ上参照】

## 身近になってきた?! 介護ロボット



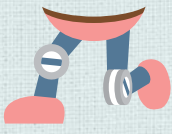
北海道が民間事業者に委託し、道内4地区(道北・道東・道央・道南)に介護ロボットの普及を目的とした「普及推進センター・ショールーム」を設置し、介護従事者をはじめ、広く一般道民にも介護ロボットの普及啓発を行っています。

主な事業内容は、①介護ロボットの導入を目指す事業者や自治体関係者の介護ロボットに関する視察・見学の受け入れ。②介護ロボットを活用した介護の実践等を行う研修会・講習会の開催などです。その他にも介護ロボットの無償貸与や移動展示会も開催しています。



～介護(用)ロボットとは～

- 車椅子の移動、ベッド—車椅子間の移乗などを支援するロボット
- 日常生活行動(排泄、食事、入浴など)を支援するロボット
- 上肢や下肢に装着して運動機能等を補助するロボット

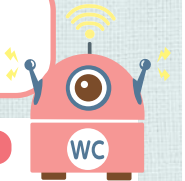


施設

在宅

- 施設の判断にて自由に導入が可能
- ※利用者の支援に係る備品等については、介護報酬に含まれている。

- 福祉用具貸与(購入)サービス
- 介護保険の給付対象種目等を見直す場合は「介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会」において検討



移乗支援ロボット



ロボヘルパー SASUKE



HAL@腰タイプ 介護・自立支援用



マッスルスーツ Every



サポートロボット Hug L1-01



サポートロボット Hug T1-02



家具調トイレ セレクトR 自動ラップ

見守り支援ロボット



見守り介護ロボット aams



シルエット 見守りセンサー

移動支援ロボット



ロボットアシストウォーカー RT2-01RD



免荷式リフト POPO



HONDA 歩行アシスト



電動アシスト車いす アシストホイール

コミュニケーションロボット



いやし型赤ちゃんロボット スマイビス



セラビーロボット パロ

生活支援ロボット



障害者自立支援機器 Qビット



見守り機能搭載 服薬支援機器 eお薬さん



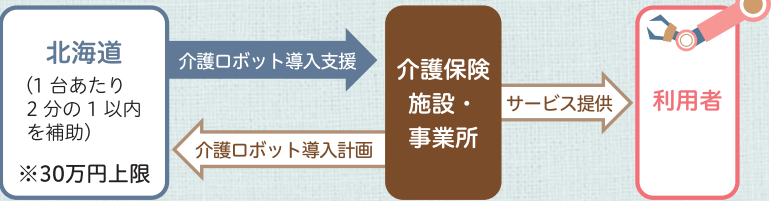
自動寝返り支援ベッド

介護ロボットの種類

定・許可を受けた道内に所在する事業所が前提です。補助対象額は、機器1台につき上限30万円で、購入だけでなく3年以上のリースも可能となっております。

なお、「介護ロボット導入支援事業費補助金」は年度事業のため、次年度以降の実施予定等については、左記までお問い合わせください。

【参考】「令和元年度 介護ロボット導入支援事業費補助金」の主な流れ



《問い合わせ先》  
北海道保健福祉部高齢者支援局  
高齢者保健福祉課介護運営グループ  
TEL(011)231-4111(代表)

また、実際に介護ロボットの導入を考えている事業所には購入費の一部を補助する「介護ロボット導入支援事業費補助金」を実施しています。要件はいくつかありますが、介護サービスの事業者の指



一般社団法人 北海道ヘルスケア・ロボット協会

〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5  
TEL: 011-590-1515 FAX: 011-611-2387  
ホームページ <https://hokkaido-hc-robot.com/>

また、平成29年(2017年)7月、医療・介護・福祉用具メーカーが中心となり、医療用並びに介護用ロボットを普及するため「一般社団法人北海道ヘルスケア・ロボット協会」が設立されています。専門職を対象とした講習会やセミナー開催のほか、札幌市で約40メーカー80機種以上の医療・介護ロボットを展示する「ヘルスケア(医療・介護分野)ロボット展」を開催し、4回目を迎えた昨年は、2日間で約560名が来場し、最新の介護ロボットを体験しました。

導入・活用事例の紹介  
ここでは、実際に介護ロボットを導入し、介護現場で活用している道の福祉施設の取組みを紹介します。紹介する介護ロボットは、見守り支援ロボット並びに移乗支援ロボット

のスカイリフトです。

紹介していただくのは、社会福祉法人よいち福祉会「特別養護老人ホームフルーツ・シャトーよいち」黒田 野花香 援助課長です。

## 特別養護老人ホーム フルーツ・シャトーよいち

### ●見守りロボット

#### 1. 導入のきっかけ

厚生労働省による「介護ロボットの導入支援及び導入効果実証研究事業」への参加がきっかけです。ロボットを活用することで、職員の介護負担の軽減や介護の質の向上にどのような効果をもたらすかを検証し、今後の利用者ケアに生かしていくことを目的として導入しました。

#### 2. 使用している機器について

現在、施設で使用しているものは「マルチ離床センサー対応型見守りシステム」という機器で、居室内の壁に固定するタイプの赤外線見守りロボットです。機器の大きさが色合いなどが工夫されていることから居室環境を大きく変えることが無く、利用者からみても違和感を持ちにくいと思われます。

また、利用者が大きく動作した際には携帯端末

で確認でき、映像が見易いこと、この点から導入機器として選択しました。

#### 3. メリット・デメリット

転倒が心配で頻繁に様子を見に行く必要がある利用者に対し、導入後は携帯端末で動きを見てから必要な時に入室することができるようになりました。

これによりまず転倒事故の防止、そして他利用者にも満遍なく気に掛けることが出来る様になった事で、サービスの質も高まったと実感出来ています。定期的な見回り等の業務量自体に変化はありませんでしたが、安心感という点で職員の心理的な負担は軽減されたと思います。

デメリットは、機器本体を直接壁に設置する為、固定した居室のみの限定使用となることです。そのため、対象者にする場合は、設置した居室へ他の居室から移動する必要があります。

### ●移乗ロボットスカイリフト

#### 1. 導入のきっかけ

特養では、介護の質向上のため平成29年から、外部の理学療法士に定期的に来て頂き、利用者と職員の介護負担軽減にも繋がる「ノーリフトケア」を学んでいます。「ノーリフトケア」とは文字通り、抱えない・持ち上げないベッド上で引きずらない、介護をする側・受ける側の双方にとって負担の少ない介護の考え方と方法です。

職員が一方的な力で抱え上げる方法では、利用者の身体に至る所に無理が

かかり、それが筋肉の緊張や強張りを生むという学びがありました。

そこで、既に導入している移乗リフトに加え、移乗介助がスムーズにもなり、利用者の下肢機能維持、また、立位姿勢をサポートできるスカイリフトについても導入することとなりしました。



#### 2. スカイリフトとは

利用者の上半身を職員が抱えることで立位保持が可能な方を「抱えていくくれる」機器です。加えて膝をクッションで支えてくれる為、膝の力が抜けてしまう方でも安心して使用できます。また、この機器を使用して立ち座りを繰り返すことにより、足首の関節の拘縮を予防するリハビリの役割も果たします。

#### 3. メリット・デメリット

利用者側のメリットは、介護者側から抱えられた時の「顔がつぶれて苦しい」「脇の下に負荷が掛かって痛い」が解消されることです。長い目で見て、機能維持にもなるのでは…と考えています。介護者側のメリットは、腰への負担が減ることです。

介護ロボットを安全で適切な使用ができるように、職員全員を対象に研修会を実施し、導入目的、使用方法等の理解に繋がっています。

### ●現場職員の声

移乗用の機器の導入により、一番負担になっていた「抱え上げる」という動作が減りました。リフトの必要性については「もう、無いと困る」と、導入している現場の職員は口を揃えて話しています。

もともと、介護する側、される側双方の負担が減り、双方にとってメリットがあるロボットやリフトの導入には施設が積極的であったので、日常の中に機器の使用が溶け込む形となりました。

現在は移乗動作のサポートとしての使用にとどまっていますが、今後はリハビリ等へと、もっと活用の幅を広げていきたいと考えています。



援助猫：プチコとザビエル



#### ～施設の概要～

法人名：社会福祉法人よいち福祉会

理事長：亀尾 毅

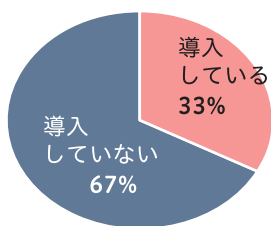
(高齢者・保育・児童)

特別養護老人ホーム118名定員  
(従来型50名・ユニット型68名)

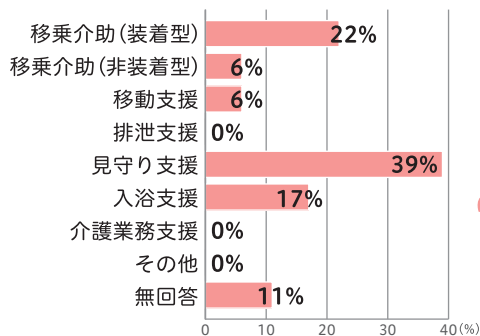
他、短期入所・通所介護・訪問介護・訪問看護・グループホーム・小規模多機能型居宅介護・サービス付高齢者向け住宅等の高齢者事業を余市町を拠点として運営している。



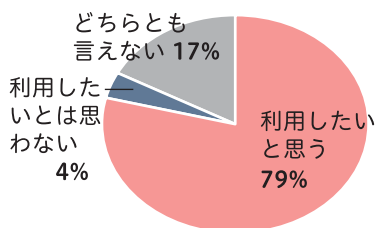
◆職場で介護ロボットを導入しているか (N=36)



◆導入している介護ロボット (N=18)



◆介護ロボットを利用したいか (N=24)



最後にありますが、介護ロボットへの関心が高まりつつある中、実際に現場に導入し活用するためには、介護ロボットのメリットデメリットを正しく理解する事が重要です。道社協としても介護ロボットに関する情報提供や研修会の開催、関係機関・団体との連携を引き続き進めていきます。

介護ロボットの普及に向けて官民が一体となって取組みを進めていますが、北海道社会福祉協議会(以下「道社協」)でも体験型の研修会を開催し普及に向けての取組みを進めています。

ここでは、昨年開催した「介護ロボット北海道フォーラム 2019」での様子を紹介します。開催に当たっては、一般社団法人北海道ヘルスケア・ロボット協会の協力を得て、最新の介護ロボットを展示し、フォーラム参加者や一般来場者から好評を得ることができました。

また、フォーラム参加者には、介護ロボットの導入有無などに関するアンケートも実施しましたので、その結果の一部を掲載します。

北海道社会福祉協議会の取組み紹介

【介護ロボット北海道フォーラム 2019】の開催風景

○日程 令和2年12月4日(水)  
○会場 かでる 2.7 7階 710 会議室 / 1階 展示ホール

フォーラムの風景



体験展示の風景



おわりに

「しんらい」と「あんじん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠償共済

1事故1担当者制

1つの事故に対して1人の専任担当者が担当

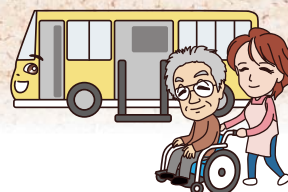
充実のロードサービス

24時間365日対応等級に影響なし

安心の事故対応力

事故解決の専門家が素早く対応

損保や他共済からも無事故歴を継承!!  
お見積り、ご相談、お問い合わせは、下記までご連絡下さい。



自動車共済は北海道社会福祉協議会を応援しています!

011-721-5233

FAX:011-721-0801

電話の受付時間/平日 9:00~17:15



中小企業と従業員の皆さま、個人事業主さま向けに割安な掛金!

北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2 http://www.hokujikyoo.jp



北自共承認 No.19-001

# 道内社会福祉法人による地域公益活動

本会では「北海道地域公益活動推進協議会」を設置し、道内における地域公益活動の取組みをホームページ（<http://tkouen.jp>）に掲載しております。今回は「社会福祉法人石狩友愛福祉会」の取組みについて紹介いたします。

社会福祉法人石狩友愛福祉会は石狩市にあり、石狩市内及び札幌市内で高齢者施設や保育施設を運営しています。地域の子どもから障がい者、高齢者の方々に至るまで多くの住民が集い交流する場として開催している当法人の地域公益活動「あつたか介護 in 八幡」について紹介いたします。

## 「あつたか介護 in 八幡」開催までの経緯

～

当法人の事業所が所在する八幡地区は、もともと商店街に活気があり地域住民の集う場所がたくさんありました。しかし近年の高齢化などによりシャッター街に変貌し住民が集える場所が減り、互いの近況を知る機会が少ない環境となっております。地域に住む高齢者が「コンビニの飲食スペースが



おしゃべりする場所になっ  
ている」と  
仰っていた話  
を思い出し、  
地域の社会福  
祉法人として  
地域の方々が  
交流できる場  
を作ることは  
できないかと

考え、企画取組みを開始し出来上がったのが、「あつたか介護 in 八幡」です。

## 「あつたか介護 in 八幡」概要

八幡地区の方々の「顔が見える環境」と様々な情報を発信し吸収できる場所」を提供することを目的としています。

平成31年3月、令和元年10月とこれまでに2回開催し、それぞれ約100名の住民の皆さんが来場してくれました。カフェコーナーを設け、参加者で交流しながら、「福祉」を知って頂くことができ、5つのテーマを設定し、様々なイベントを開催しています。



## 「あつたか介護 in 八幡」5つのテーマ

- ・気軽に助け合える地域づくり
- ・悩み事を相談できる地域づくり
- ・介護や福祉に親近感を持てる地域づくり
- ・住民が集い活躍できる地域づくり
- ・子育て世代の集える場所づくり

## イベント内容

- ・認知症サポーター養成講座
- ・福祉関連映画「ケアニン」の上映
- ・「まちかど介護相談」の実施
- ・認知症高齢者・障がい児によるカフェコーナーの運営
- ・子ども向け創作活動の実演会
- ・福祉用具の展示会

## 来場された皆様

からは、福祉用具や嚙下困難食の展示に興味を持って、介護のごとを知ることができた、地元の高校生が活躍する姿に「元気をもらえた」などの言葉を頂きました。本来の目的に沿って企画したイ



イベント内容が、地域の皆様に集いの場として必要とされているという実感を得ています。

また、「施設に入るにはどうしたらいいの？」や「うちの夫が最近食べられなくなってきた。どうしたらいいの？」など現実的な介護のニーズを拾い上げることもでき、「社会福祉法人による公益的な活動」の本来の目的も果たすことができていると感じています。

## 「あつたか介護 in 八幡」の今後

これまでの開催で企画運営に携わってきたスタッフが熱い思いを持ち始めており、令和2年度も11月と3月に開催を予定しております。拾い上げた住民の皆さんの声を「テーマ」として反映し、地域の皆様や認知症高齢者、障がい者の方々と協力しながら、町内会の「お祭り」的で身近な気軽に立ち寄れるイベントにしたいと考えております。今後も「あつたか介護 in 八幡」の開催を通して、住民の友愛な社会福祉法人を目指していきます。





# 北海道共同募金会からのお知らせ

## ●平成30年 北海道胆振東部地震災害義援金の受付について

平成30年9月6日に胆振地方中東部を震源とした震度7を記録する地震が発生しました。この地震は、土砂災害などによる家屋の倒壊、停電によるライフラインの寸断など全道各地に大きな被害をもたらしました。人的な被害として死者44名、負傷者785名、住家被害として、全壊479棟・半壊1,736棟・一部損壊22,741棟(※令和元年9月5日現在、北海道発表資料より)にのぼり、北海道全179市町村に災害救助法が適用されました。

これらの未曾有の事態を憂慮し、北海道共同募金会及び道内各市町村共同募金委員会窓口において、被災された方々の救援を目的に義援金の募集を行い、道内外の皆様より多大なる義援金が集まりました。

寄せられた義援金は「北海道災害義援金募集委員会」に集約し、公正、適正に被災対象地域に配分されています。

なお、**本義援金の受付は令和2年3月31日をもって終了**いたします。皆様のご協力、誠にありがとうございました。

北海道共同募金会及び道内市町村共同募金委員会へ寄せられた義援金

**430,882,813円** (令和2年2月末現在)

また、北海道共同募金会においては、特に被害が大きく、災害ボランティアセンターが開設された3町等へ右記のとおり災害等準備金(※)による助成を行いました。

助成金は災害ボランティアセンターの立ち上げ及び維持、災害ボランティア活動をスムーズに実施するために活用されました。

厚真町	10,099,670円
安平町	7,154,699円
むかわ町	3,000,000円
北海道社会福祉協議会	2,933,539円
合計	23,187,908円



※共同募金会では、大規模災害の発生に備えて、毎年寄せられた共同募金の一部を「災害等準備金」として積み立てています。

## ●パソコンやスマホから！赤い羽根インターネット募金



「赤い羽根インターネット寄付システム」にて、インターネットからのお申込によりクレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy(ペイジー)等で北海道の赤い羽根共同募金へ寄付ができます。

なお、北海道内の市町村を選択し、寄付をすることも可能です。

「赤い羽根インターネット寄付システム」

北海道の赤い羽根寄付ページ

⇒ <https://hanett.akaihane.or.jp/donate/entry/100/01/>

スマートフォンの場合はこちらから▶



お問合せ

社会福祉法人 **北海道共同募金会**

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階  
TEL 011-231-8000/FAX 011-231-8003  
ホームページ <http://www.akaihane-hokkaido.jp/>

赤い羽根共同募金

twitter

facebook



赤い羽根 北海道 検索

**人材育成も 法令管理も**

**第一法規は、介護・福祉事業の皆様役に立つ情報をお届けします。**

**第一法規**

[お問い合わせ先]  
〒107-8560 東京都港区南青山 2-11-17 TEL.03-3796-5474 FAX.03-3404-2269

商品の詳細、お申込みは  
第一法規  検索

### 父親ネットワーク北海道〈北海道〉

## 父親の仲間づくりと励まし合いを目指して子どもたちの未来のために

子育てに関わるグループ活動をしているお父さんたちを中心に母親や学生も加わって、平成23年12月「父親ネットワーク北海道」(略称・父親ネット)が生まれました。

父親ネットには、保育所・幼稚園、小学校、中学校、そして地域で父親グループをつくり活動しているお父さんたちが集っています。また、わが子が卒業した後も父親グループのOB会をつくり、学校や地域の子どもたちのために力を尽くしているお父さんたちもいます。わが子に限らず“子どもは地域の宝”と考えて活動を続けているのです。父親たちがつながり、励まし合い、学び合っ、子どもたちの未来をつくる一父親ネットは、そんな「仲間づくり」を目指しています。

### 「学習交流会」で育む、つながりづくり

現在、会員は約40名です。

道内各地の会員が集い、活動報告と交流を目的に「全体交流会」を行っています。学習活動を大切にしていますので、必ず子育てや教育に関わる学びの時間を設けています。例えば、不登校の経験を持つ若者や新しい教育実践に取り組んでいる学校・地域の方をゲストに招いて、我々の力量を高める努力をしています。近年は、シングルファザーの問題にも取り組んでいます。厚生労働省「平成28年度全国ひとり親世帯等調査」によると全国の母子家庭は123.2万世帯、父子家庭は18.7万世帯となっています。母子世帯に比べて父子世帯は数が少ないこともあり、横のつながりの乏しさが大きな課題です。父親ネットで企画した父子家庭を対象とした学習交流会でも「孤独」の問題が深刻でした。こうした経緯から、平成29年度「北海道社会福祉総合基金」を活用させていただき、「シングルファザー ハンドブック」を父子家庭当事者のお父さんと作成致しました。



### ★父親ネットワーク北海道の概要★

住所:〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ2階 市民活動サポートセンター  
レターケース No.285  
電話:090-3394-5648  
ホームページ: <https://fathers-net-hokkaido.org/>  
Email: [samajiq@aol.com](mailto:samajiq@aol.com)  
代表者: 会長 丸山 修  
団体設立年月日: 平成23年12月17日

### 「シングルファザー ハンドブック」の作成

「ハンドブック」は、当会で開催した学習交流会でつながった当事者のお父さん3人が中心となり作成しました。身近に子どもの祖父母等が住んでいない状況の父子家庭の経験をまとめ、仲間呼びかけをすることを目指しました。孤軍奮闘せざるを得ない父親の具体的な困りごとを出し合い内容を考えました。その結果、4つの項目を取り上げることとなりました。「仕事編」では、子育てしながら仕事を続けることが困難な社会である体験を綴りました。「家事編」では、園の弁当作りで四苦八苦した経験などをまとめました。「子どもの育ち編」では、シングルファザーとしての反省点や戸惑いについて触れています。「相談編」では、一定程度の収入があるため行政の支援を受けにくい現実について紹介しています。

北海道社会福祉総合基金の助成によって、こうしたシングルファザー特有の課題を多くの方に知っていただく冊子を作成することができました。父親ネットのホームページにも全文を掲載していますので、ぜひ多くの方にご覧いただきたいと思っています。



札幌市「高齢者配食サービス」委託

## にしん配食サービス

**夕食** ご自宅迄お弁当をお届け致します

# 011-666-5683

お届け料金は  
**無料**です



**1食・週1回**  
からでも  
お届け致します

株式会社 日信

TEL 011-666-5678(代)

FAX 011-666-2501

〒063-0835 札幌市西区発寒15条3丁目3-74

ホームページ <http://www.kk-nissin.com/>





## 赤井川村社会福祉協議会の活動を紹介します

～こんにちは、赤井川村社協です！～

赤井川村社会福祉協議会は人口1,273人(12月31日現在)の赤井川村にある、職員二名の小さな社会福祉協議会です。昨年は長年の地道な福祉活動が評価され、北海道社会福祉大会におきまして、優良社会福祉協議会の表彰(道社協会長表彰)を受けてまいりました。地域に根差した地道な活動の積み重ねや、ボランティアさんの協力があるからこそ受賞であったと思います。村にはスーパーや病院はなく、コンビニが1件、診療所が1件、バスが1日に数本という環境ですが、地域の皆さんが「住み慣れた地域で長く住み続けられる」よう、皆さんと一緒に考え、ともに行動しています。今回は、そんな赤井川村社協の特徴や実施事業の何点かを紹介したいと思います。

### 行動指針としての赤井川村地域福祉実践計画

平成28年より道社協の協力を得て「第1期 赤井川村地域福祉実践計画」が策定され、現在は当社協の行動指針として機能しています。策定にあたっては住民の代表者からなる策定委員会の設立や、住民懇談会への参加、個別アンケートなどを実施し、広く住民のご意見を反映させた計画となりました。中でも直接寄せられた「地域の中の困りごと」の集約は私どもの宝であり、実施している事業の根拠となっています。今、住民の皆さんは何に困っていて何を必要としているのか、意識をしながら福祉事業を実施しています。

### 見て、手に取って、選んで、迷って買う喜び「買物ツアー」

現在、年に4回、「買い物ツアー」という事業を実施しています。これは村内の買い物事情をふまえ、各月で発行している広報紙面で公募し(対象:おおむね70歳以上の方)、チャーターした大型バスで近隣の商業施設まで買い物に行くという事業です。参加費用は500円かかりますが、昼食付きです。昼食は予約している飲食店でお寿司などを皆さんでいただくことが恒例となっています。1回あたり30名程の参加があり、企画の実施にあたっては毎回5～6名程のボランティアさんのお力をお借りしています。また、今年度から参加者を少数制にし、複数日で行う「小人数買い物ツアー」も実施予定です。大人数では



えられない個別の買物ニーズに対応できる企画となっています。

### 究極の見守り「配食サービス」

毎週金曜日は配食ボランティアの会さんと共同で配食サービスを行っています。独居の高齢者または必要なご家庭に手作り弁当を無料でお届けする事業です。地域の食材をメインに、朝からボランティアさんが作ったお弁当をお昼までに約30件、各ご家庭に配達しています。昨年度は延べ1,404食ものお弁当を配達し、延べ293名ものボランティアさんにご協力いただきました。配達には直接手渡しを原則としていますので、見守りとしても非常に効果的です。



### 医療への掛け橋「送迎サービス」

赤井川村社協では送迎サービスも実施しています。現在は通院送迎が主体となっており、交通資源の乏しい赤井川村で、介護保険サービスや制度から漏れてしまう通院困難者を対象に村内の診療所および近隣の都市(余市町、仁木町、小樽市、札幌市など)まで送迎しています。費用は無料ですが、ガソリン代を越えない実費程度の寄付金をいただいております。昨年度は144件もの送迎を実施しました。社協職員だけではなく、ボランティアさんにもご協力いただいております。

### 今後の赤井川村社協

令和2年度より独自事業として居宅介護支援事業、受託事業として生活支援体制整備事業を開始する予定です。職員も3名増員し、5名体制となります。人数が増えても、地域福祉実践計画を念頭に置き、地域に愛され必要とされる社会福祉協議会を目指してまいりたいと考えています。



## 赤井川村社協職員ってどんな人??

赤井川村社会福祉協議会の福祉活動専門員 小緑智加津と申します。事務局長と二人、事業の実施から各種イベント、ボランティア業務、広報紙の作成、共同募金など幅広く担当しています。毎日忙しくも、地域の縁の下の力持ちとして活動できていることに喜びを感じます。

当社では生命保険、損害保険に関するコンサルティング販売を  
モットーにあらゆる、ご相談に応じております。

**施設賠償保険 介護保険 傷害保険 労災保険**

等の各種保険販売に長年の経験豊富なスタッフがおりますので、  
お気軽にご相談下さい。

(株)森保険ホールディングス 〒060-0008 札幌市中央区北8条西20丁目2-20 和晃ビル2F TEL011-641-4589 FAX011-613-0604

# はあと♡ ステーション

道内の福祉施設・事業所・  
関係団体等の取り組みを  
毎回ご紹介します



社会福祉法人  
函館聖パウロ会  
**さゆり園**  
(函館市)

TEL 0138-22-8558

## 創立141年、一人ひとりに寄り添う乳児院

さゆり園は、函館の街並みや海を一望する八幡坂にある乳児院です。定員は20名で、現在、入所児童は14名、ほか一時保護児童3名の計17名の乳幼児が生活しています。

そしてさゆり園の原型となりました。創立141年を迎えた現在も、創立者の精神や理念は引き継がれ、職員は子ども達の健やかな成長と幸せを願い、日々の養育に携わっています。

明治11年5月28日、フランスのシャルトル聖パウロ修道女会から3人の修道女が函館に派遣され、当時、函館戦争や函館大火で親や家族を失った身寄りのない子ども達8名と寝食を共にしたことが、シャルトル聖パウロ修道女会の日本における宣教と福祉の第一歩、

当園は、カトリックの施設です。一日は「祈り」から始まります。子ども達は食事の前に小さな手を合わせ、お祈りをしています。また、子どもとの愛着関係を築くことを大きな目標に、一人ひとりに寄り添ったかわりに努めています。保育士、看護師、家庭支援専門相談員、里親支援相談員、個別対応職員、栄養士等を配置し、様々なケースで入所してくる子ども達と家庭を支えています。



今後、乳児院には多機能化・高機能化が求められますが、何よりも、小さな子ども達に寄り添い、笑顔と成長を願いながら、これからも社会の一翼を担っていききたいと思っています。

## 寄付・寄贈のご報告



## ホクレンSS Love&Heartチャリティキャンペーンに係る募金の寄付をいただきました。

令和元年11月21日にホクレン農業協同組合連合会様より、全道の児童養護施設・保育園等での絵本の購入に役立てていただくことを目的として、300万円分の図書カードの寄付をいただきました。いただいた寄付は、全道700以上の施設に寄贈させていただきました。



今回いただいた寄付は、7月1日～9月30日まで全道ホクレン給油所にて、「ホクレンSS Love&Heartチャリティキャンペーン」として実施され、お客様からいただいた募金に売上金の一部を加えて寄付いただいたものです。このチャリティキャンペーンは、昭和57年より毎年実施されており、今回で38年目です。心温まる寄付をいただき、誠にありがとうございました。

### 寄付の受入状況 (令和元年11月1日～令和2年2月29日まで)

◎本会への寄付金をいただきました。ありがとうございました。

日時	寄付団体名	寄付先	寄付内容
令和元年11月～2月	一般社団法人いいことファーム	北海道社会福祉総合基金	金 49,700円
令和元年12月 5日	札幌「999人の第九」の会	北海道ボランティア・市民活動センター	金 50,000円
令和2年 1月 31日	公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会北海道ブロック	北海道社会福祉総合基金	金 120,000円
令和2年 2月 14日	日本ハムマーケティング株式会社	北海道社会福祉総合基金	金 13,374円

◎本会を通じ、道内の社会福祉施設等へご寄付をいただきました。ありがとうございました。

日時	寄付団体名	寄付先	寄付内容
令和元年11月 21日	ホクレン農業協同組合連合会	道内児童養護施設、保育園等	図書カード 3,000,000円
令和元年12月 9日	一般社団法人ひまわり青少年育成基金	道内児童養護施設	福祉物品(テント)



## 授産製品紹介

# きらきら☆ ☆マルシェ

北海道社会福祉協議会  
北海道障がい者就労支援センター  
道内の障がいを持った方々が、その人の個性や能力に合わせながら、施設や作業所で、自立生活に向けた作業・訓練の一環として作っている製品をご紹介します。



**施設名** 社会福祉法人 侑愛会  
ワークショップまるやま荘 [北斗市]

**商品名** まるやま味噌

- ・豆っ娘 (500g) **375円** (1kg) **756円**
- ・豆ひめ (500g) **486円** (1kg) **972円**
- ・黒ぼんず (500g) **486円** (1kg) **972円**

(すべて税込/送料別)

道南の北斗市にある当事業所では、利用者の皆さんがお味噌造りに励んでいます。

原料である大豆とお米は、JGAP認証を受けた北斗市の農家さんより直接仕入れてあります。大豆は、しっとりまろやかで、お味噌造りには最適な「トコムスメ」、麴となるお米は、北斗市産のブランド米「ふっくりんこ」を使用しています。

当事業所で造った「まるやま味噌」には、『豆っ娘』、『豆ひめ』、『黒ぼんず』の3商品があり、北斗市から地産商品の認定をいただいています。『豆っ娘』は、麴と大豆の割合が同量でスタンダードな味で一番人気があります。『豆ひめ』は、麴が大豆の倍の量となっており甘口の味噌です。『黒ぼんず』は、事業所敷地内の畑で栽培している黒豆のみを使用した数量限定商品です。塩分控えめ(11%)の無添加味噌で、温度管理された場所で一年以上ゆっくりと熟成しています。

道南の「コープさっぽろ(12店舗)」をはじめ、道南で展開している地元の「スーパー魚長(20店舗)」、農協のアンテナショップ「あぐりへい屋」、函館の空港やフェリーターミナル等で販売しています。麴造りからお味噌の仕込みまで、みんなで気持ちを込めて一生懸命造っていますので、ご注文を心よりお待ちしております。

### 問い合わせ先

TEL 0138-75-3018

FAX 0138-75-2522

ホームページ

<https://www.yuai.jp>

### 事業所名

社会福祉法人 厚生協会  
指定障害福祉サービス事業所  
わかふじワークセンター [新得町]

2

**商品名** わかふじのおやつ  
(ドッグフード)

- ・えぞ鹿肉カットジャーキー (75g) **340円**
- ・スティックジャーキー (しゃげ・たら・ほっけ) 16本入 **各340円**
- ・えぞ鹿肉スライスジャーキー (50g) **680円**  
(すべて税込/送料別)

「わかふじのおやつ」はワンちゃんのおやつです。原材料は主に北海道産を使用し、無着色、無発色、保存料なしで製造したジャーキーです。

カット・スティックジャーキーは鶏肉や小麦粉なども使用しておりますが、スライスジャーキーはえぞ鹿肉100%の干し肉です。簡単に折ることもでき、食べやすいサイズにして与えられます。直接販売もしておりますが、JR札幌駅元気ショップいこ〜、花畑牧場千歳空港内売店、北湯沢温泉ホロホロ山荘、洞爺湖温泉乃の風リゾート等でも販売しております。

その他、わかふじワークセンターではオーダー家具や木工品、ウエス、パンの製造販売なども行っておりますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

### 問い合わせ先

TEL 0156-64-5001 FAX 0156-64-5522

ホームページ <http://www.wakafuji.or.jp/>



北海道産の  
原材料で  
無着色、無発色、  
保存料なし

## <ナイスハートネット北海道からお申し込みいただけます>

北海道社会福祉協議会では、北海道が推進する「障がい者就労支援推進計画」に基づき、企業や団体と授産事業所をマッチングさせ、授産事業所等の商品、役務を広く企業や団体の方にご利用頂くためにホームページを開設しています。今回ご紹介した商品も取り扱っており、ホームページ上で仮申し込みができます。(ホームページ上では決済できないため、申し込みを一旦道社協において受け付け、事業所へ発注します。)

ホームページアドレス <http://nice-heart-net.jp/>

ナイスハートネット

検索

クリック



15503035/ISO27001:2006  
当社は ISMS 認証企業です。

# 知的 快適 創造的オフィス創りで地域に貢献する サンコー事務機株式会社

お客様の变えたい・良くしたいを「カタチ」にするオフィス・施設の総合ディーラー

〒060-0013 札幌市中央区北 13 条西 18 丁目 36 番 90

TEL 011-614-2255 (代表) FAX 011-614-5245 URL <http://www.sancohyo.jp/>

### 取扱品目

OA 機器全般の販売・レンタル、オフィス関連商品の販売、プロバイダー事業、ICT 関連機器の販売、ネットワークシステムの構築、小冊子などの印刷を行うドキュメントサービス、情報システムの提案・導入・保守、基幹系業務(販売管理・給与計算・財務)等をはじめ、その他各業種業務用パッケージソフト提案・導入・保守、OA 機器の保守、点検、修理等、福祉機器関連商品の販売、NTT 商品取次、その他、オフィス・施設的环境をよりよくするための一切の事業

平成31年度

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険

検索

# 全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



## 対象となるボランティア活動

- ◆グループの会則に則り企画、立案された活動であること (グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。)
  - ◆社会福祉協議会に届け出た活動であること
  - ◆社会福祉協議会に委嘱された活動であること
- ※活動のための学習会または会議などを含みます。  
※自宅などとボランティア活動を行う場所との通常の経路による往復途上を含みます。(自宅以外から出発する場合は、その場所と活動場所への往復途上となります。)

## 保険金をお支払いする主な場合

- 清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。(ケガの補償)
- 活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなった。(ケガの補償)
- 活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。(ケガの補償)
- 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花びんを落としてこわした。(賠償責任の補償)
- 自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。(賠償責任の補償)

## 保険金額・年間保険料(1名あたり)

		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	300万円 (限度額)		
年間保険料	基本タイプ	350円	510円	
	天災タイプ(※) <small>(基本タイプ+地震・噴火・津波)</small>	500円	710円	

団体割引 20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償します(天災危険担保特約条項)が、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

## ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

- 行事参加者(主催者(個人)を含みます。)全員のケガを補償
- 行事主催者の損害賠償責任も補償

## 送迎サービス補償 (傷害保険)

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

- 送迎・移送サービス利用者を特定したAプラン
- 送迎・移送サービスのための自動車を特定したBプラン

## 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

- 在宅福祉サービス (公的介護保険対象外サービスを含みます。)
- 地域福祉サービス
- 障害福祉サービス
- 児童福祉サービス
- 障害者地域生活支援事業
- 介護保険サービス など

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03 (3349) 5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763  
営業時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK18-13566 2019.1.16 作成)

## 編集後記

新型コロナウイルスが猛威を振るっています。インフルエンザも流行中です。マスクやアルコール消毒液などが不足し不安な日々が続きますが、日々の手洗い、咳エチケットなどの感染症対策を徹底し、新年度も皆様の健康をお祈りしております。(F)